



本巣市 議会だより

第54号



▲淡墨桜浪漫ウォーク



contents

平成29年第1回定例会開かれる	…P. 2
1会派が代表質問に立つ	…P. 5
9人が一般質問に立つ	…P. 6
委員会活動	…P.11
審議結果および各議員の表決	…P.14
特集①	…P.15
特集②	…P.16

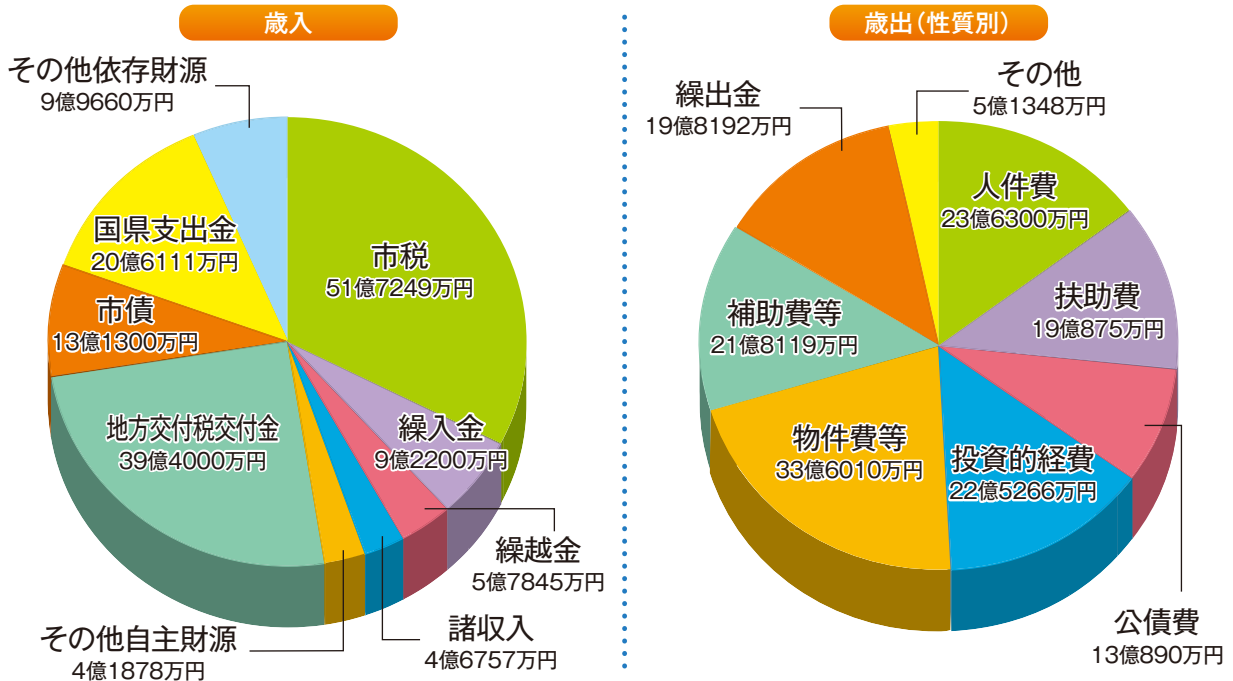
●第1回定例会開かれる●

定例会開かれる

条例制定2件、条例改正7件、条例廃止2件、
廃止及び認定等を審議・決定しました。

円グラフで見る29年度一般会計予算

本巣市一般会計予算…158億7千万円
前年度より10億5千万円の減額(前年度比 6.2%減)



本会議Q&A

議案第8号 本巣市中小企業・小規模企業振興条例について

Q 条例の中に、関係用語があり、それぞれの団体に対して、それぞれの責務が明記されます。例えば岐阜県の条例を見ますと、金融機関、大学等の規定があります。そうしたところも条例に基づいて努力する責務を負うようなかたちで明記されており、そういうのが最近の条例では多いように感じます。今回提案されたものにはその2つがありませんが、どういう判断をもとにこういう条例になったのか。

A 第6条の趣旨としては中小企業団体や金融機関等の役割を定めるということを基本的に考えております。団体の中にこれが入っていると捉えております。

議案第12号 本巣市いじめ防止対策に関する条例について

Q 学校基本方針はそれぞれの学校で策定するということが決まっていますが、少なくとも本巣市のすべての学校については同じ共通認識を持って作ることが必要だと思っております。

A すてに本巣市いじめ防止基本方針を策定させていただいており、中身については早期発見、早期対応、未然防止等々について、きちんと方針として市で持っております。これを校長会とか生徒指導会など様々な場面で徹底して、これを基に各学校で方針を策定し、全教職員がいじめに関しては敏感にアンテナを高めて行っています。

議案第20号 平成29年度一般会計予算について

Q 社会福祉協議会の組織変更の理由と内容については。

A 社会福祉協議会においては、業務の一貫性と職員の責任を明確にするということで、5つの課をつくり、課制をひくということをお願いしております。これにつきましては、平成28年12月21日に理事会が開催され、そこで説明並びに理事の承認を得られたものです。また、転倒予防教室等につきましては、平成28年度と同様に平成29年度につきましても、社会福祉協議会にお願いするということで、相談業務等につきましても、それぞれの地域に相談できる生活相談員等を兼務になりますが、配置されるということをお願いしております。

Q 生活困窮者自立支援事業における事業内容及び増額予算については。

A 平成27年度から生活困窮者自立支援事業が開始されましたが、内容としては困窮者の相談に応じるということ、生活改善のためのゴミ撤去支援とか、住居内の清掃支援、あるいは金銭管理のための金融機関等への同行、就労支援のための身なり、あるいは、面接の指導、企業への同行などを相談員が受けることで、平成28年度までは社会福祉協議会の職員0.5人分の人件費を充てて実施をしてきました。相談件数並びに相談回数が増えているということで、職員1人分の人件費をこの事業で委託するというところで、予算が増加しています。

●定例会で決まったこと●

平成29年 第1回

3月1日～3月24日、平成29年第1回定例会を開き、当初予算6件、補正予算2件、市道路線の

29年度一般会計の主な事業

住みやすく安心して暮らせるために

(市民環境部・健康福祉部)

- オリジナル婚姻届作成(新規)……………60万円
「淡墨桜」・「もとまる」等をあしらったオリジナル婚姻届を作成
- 結婚新生活支援(新規)……………120万円
世帯所得340万円未満の新規に婚姻した世帯を対象に住宅取得・賃貸費用、引越費用を支援する
- 子どもの貧困対策実態調査(新規)………222万円
県において初めて統一調査項目が設定されることに合わせて、市も調査を実施する

障がい者・高齢者の安心のために

(健康福祉部)

- 老人福祉計画策定(新規)……………169万円
- 障がい福祉計画策定(新規)……………178万円
- 高齢者タクシー利用助成……………172万円
- シニア元いきいき支援……………921万円
- 介護・訓練等給付による支援…4億7042万円
- 高齢者運転免許証自主返納支援(新規)
……………46万円
市内居住75歳以上の高齢者で、運転免許証を自主返納した方に樽見鉄道乗車券を助成

地域振興に関する取り組み (企画部)

- 地域おこし協力隊事業……………1087万円
根尾地域及び外山地域に地域おこし協力隊を各2名配置し、地域に居住し地域力の維持・強化を図る
- 移住・定住の促進……………4833万円
- ふるさと納税の促進……………5210万円
- 「淡墨桜の日」おもてなし事業………265万円

児童・生徒・学校の環境整備のために

(教育委員会)

- 英語教育パワーアップ(新規)……………739万円
小学校に英語学習指導員を3名配置等
- 理科専門指導員配置(新規)……………891万円
小学校に理科指導員を4名配置
- 校務支援システム導入(新規)………2401万円
通知表、成績処理、学籍、出席管理などをアプリケーション上でを行い、教職員の多忙化の解消を図る
- 生きる力を育むプロジェクト(新規)…28万円
岐阜大学との連携により、本巢市の子どもたちに適した運動プログラムを市内8幼稚園において開発・実践

道路や橋りょうなどを整備します

(産業建設部)

- 長良・糸貫線整備……………3億2691万円
- 糸貫0007号線整備……………1億8925万円
- 市道根尾83号線災害防除……………3874万円
- 市道真正2016号線整備……………3419万円
- 橋りょう点検修繕……………9365万円
- 道路ストック総点検(新規)……………810万円

その他事業

- 子育てワンストップシステム導入…259万円
パソコンやスマートフォンでマイナポータルから申請手続きができるようにするための環境整備
- クレジットカード収納事務……………98万円
クレジットカードで軽自動車税が納付可能に
- PA周辺公園整備……………3006万円
大規模災害時における災害救助、物資の緊急輸送等の防災支援拠点の機能のある公園を整備

● 定例会で決まったこと ●

主な議案

平成28年度補正予算

- 一般会計5805万円の補正
総額172億3728万円に
- 主な歳入 国庫支出金 5759万円の増額
- ・地方創生拠点整備交付金 7502万円
交付内示による新規計上（合計 14億584万円）
- 主な歳出
- ・ふるさと納税推進事業 1600万円（総務費）
ふるさともとす応援寄附金の寄附者増による返礼品の増額
（合計 17億58万円）
- 後期高齢者医療特別会計補正予算 888万円

人事案件

- 教育委員会委員の任命
- ・なみもと 汲田 みづこ 美枝子氏

条例制定

- 中小企業・小規模企業振興条例
- いじめ防止対策に関する条例

条例廃止

- 雇用促進住宅駐車場条例
- うすずみバンガロー条例

条例改正

- 行政手続条例の一部改正
 - ・行政手続法の一部改正の施行にともなう
- 職員の育児休業等に関する条例の一部改正
 - ・地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正にともなう
- 議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
 - ・29年10月1日より月額報酬の変更
議長35万円→37万円、副議長30万円→32万円
議員27万円→30万円へ変更
- 非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
 - ・農業委員会の会長及び委員、農業委員会が委嘱する農地利用最適化推進委員の報酬額を定める
- 職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正
 - ・地方公務員法の一部改正にともなう
- 老人福祉センター条例の一部改正
 - ・雇用促進住宅が、民間事業者へ譲渡されることにともない、駐車場を引き続き使用できるようにするもの
- NEOキャンピングパーク条例の一部改正
 - オートキャンプサイト、コテージの基本料金を県内類似施設の料金体系に改める

その他議案

- 権利の放棄について
- 相互救済事業の委託について
- 根尾西辺地に係る総合整備計画の変更について
- 指定管理者の指定について
- 市道路線の廃止及び認定について
東海環状自動車道（仮称）本巣PA建設計画及び市道改良計画にともない2路線を廃止し、4路線を認定する

平成29年度特別会計・企業会計予算

会計名		予算額
国民健康保険特別会計	事業勘定	44億7000万円
	施設勘定	2億6500万円
後期高齢者医療特別会計		3億8200万円
農業集落排水事業特別会計		6億7200万円
公共下水道特別会計		3億5600万円
水道事業会計	収益的事業	9億4400万円
	資本的事業	6億7745万円

平成28年度一般会計補正予算(第4号)の質疑

Q この観光施設改修等事業に係る工事について、市内業者も含めた中において入札等を行うということに解釈してよろしいですか。

A 執行にあたりましては、市の入札制度に準拠したかたちで検討していきたいと思っております。

Q 地方創生拠点整備交付金について、執行部からの全員協議会での説明の内容と本会議での説明が相違しているように思われますが。

A 予算執行について民間活力を利用するという方式に変更はありません。施設整備をしていくにあたって、北部地域の4施設を改修していくうえで、工事の部分にできるだけ市内業者を使っただけのように執行していくということです。

Q 確認ですが、観光施設改修工事については、基本的には市が発注するということと理解すればよろしいですか。

A ご質問のとおり市の発注ということと考えていただければけっこうです。

●一般質問●

Q & A

3月定例会

1会派が代表質問に立つ



市政自民クラブ代表
黒田芳弘

◎防災力強化の推進

高速道路の開通を控え、事故の大規模化や交通量増大による事故件数の増加が予想されます。加えて、近年の大震災や大規模火災を教訓にした、更なる防災力強化は重要な課題です。

Q1 被災時の避難場所として「道の駅」の有効活用は

A1 災害時の有効活用を検討していきます

藤原・市長

それぞれの指定避難所運営の中で活用を検討します。

Q2 消防広域化へのスケジュールと消防力強化は

A2 平成30年度からの実現を推進します

平成30年度より岐阜地域4市1町による消防広域化の実現を推進します。初動体制、増援体制を充実させ、消防力強化を図ります。

Q3 防災公園の全体構想は

A3 防災機能を備えた都市公園として整備します

災害時に活用可能な防災機能

を備え、物販施設も視野に都市公園として整備します。

◎義務教育の充実

子どもが成長する過程の中で9年間の義務教育は極めて重要です。

Q1 新事業の英語教育パワーアップと理科専門指導員の目的は

A1 力を付けもっと伸ばすという基本理念で充実を図ります

川治・教育長

これからの時代に必要な力を一人一人に確実に付け、伸ばせる力は更に伸ばすという理念で教育の充実を図ります。

Q2 「道徳の教科化」による学校の課題と対応は

A2 道徳的価値の深い理解を図ります

「教科書による授業」と「考え、議論する道徳への転換」が実施されます。また、評価が課題になることから研修を行います。その意義や方法等の周知を図ります。

Q3 小中一貫教育と「義務教育学校」についての見解は

A3 本市の特徴を生かした一貫教育を進めます

全ての小学校区に公立幼稚園が設置されている特徴を生かし、幼児園からの12年間を通した幼

小中の一貫した教育を進めたいと考えています。

◎公共交通の利便性向上と樽見鉄道経営改善への戦略

利用者ニーズを捉えた、市町単位のコミュニティバス・路線バスの広域化への推進と樽見鉄道存続へ向けた大胆な経営戦略が必要と考えます。

Q1 公共交通広域連携の進捗は

A1 広域的な運行を検討して利便性の向上を図ります

藤原・市長

Q2 樽見鉄道の経営改善に向けた新たな事業戦略は

A2 現在の補助金の枠内での取り組みで

新たな事業実施は赤字が心配です。現在の補助金の枠内での取り組みでと考えています。

Q3 経済振興と観光戦略

堅実に頑張る市内企業と夢をもつ起業家への経営サポートとIC開通を見据えた観光事業戦略は喫緊の課題です。

Q1 市内企業や起業家を応援する産業支援相談所設置の考えは

A1 今後のニーズを踏まえ検討していきます

藤原・市長

Q2 リンクする鳥獣害対策とジビエ推進への取り組みは

A2 今後も充実強化していきます。新規事業で空気銃への助成と「森のごちそうグランプリ」を開催し事業の充実強化を図ります。

◎成功へ導く市民協働で取り組む観光促進を

観光協会との連携を強化し、観光地づくりを推進します。

Q4 北部観光施設の指定管理は

A4 DBO方式を採用します

石川・副市長

他の類似施設との差別化を図り収益増に繋げ、地域活性化を図るため、DBO方式を採用し広く公募し多くの事業者の応募を期待しています。

Q5 将来の街の賑わい拠点としてPA周辺の総合整備を望みます

A5 産業拠点として期待でき有効な土地利用を検討します

藤原・市長

防災



Q & A

3月定例会

●一般質問●

9人が一般質問に立つ



鏑本規之

Q 入札条件およびルールの見直しについて

昨年末の本市で起きた談合事件で4カ月間の指名停止処分が解除されますが、

今までのルールではまた談合が行われると危惧する旨の意見が聞こえてきます。

指名停止の期間に市内工事を支えていた業者、談合に参加していない業者が納得できる入札条件やルールの見直しが必要だと思えます。

A 選定方法の見直しをします

石川・副市長

不正行為が行われて入札参加資格の停止措置は、今月4日に解除をいたしました。

今後の水道施設工事は、不正行為等を防止する対策として選定方法の一部を見直し、資格を有する土木業者を工事ごとに複数社ずつに水道事業者に加えて選定していくことにします。

Q 一色小学校の校庭芝生化の工事について

本市内業者が入札条件をクリ

アすることが出来ず、市外業者による工事となりました。

今後、市内小・中学校、幼稚園を芝生化していこうとするならば、技術のある市内業者にも入札参加が出来るような考えはありますか。

A 今後は分離発注も検討します

石川・副市長

基準や条件をクリアできる市内業者が数社に限定されていると考えられます。今後の校庭芝生化工事は、分離発注も含めて工事の発注方法等を検討します。

*来年度の予算についても質問しました。

- ・市長と教育長の思いは
- ・職員のサービス残業は
- ・小中学校の一部の教室が荒れているのでは
- ・芝生の管理は

*真正中学校グラウンド南側の雑木林についても質問しました。



船渡洋子 (公明党)

Q がん対策について

Q1 がん検診受診率アップするには

がんによる死亡者を減らすため早期発見、早期治療が重要。

①本市の受診率は

②受診率アップの取り組みは

③ホームページ上でチェックできる「がん検診のすすめ」というサイトを取り入れては

A1 ①胃がん9.5%肺がん16.6%大腸がん16.4%乳がん27.7%子宮がん20.8%

村瀬・健康福祉部長

- ② 検診期間終了一ヶ月前に、未受診者に対し再勧奨実施。生命保険会社とがん検診受診率の向上に関する連携協定を結び、受診勧奨チラシを配布し向上に取り組んでいます。
- ③ 状況をみながら調査、研究します。

Q2 がん患者の就労支援は

A2 相談しやすい体制づくりと、情報提供を進めていきます

Q 耐震シエルトの設置事業について

Q1 市内の耐震化率と耐震化率向上の可能性は

A1 75%が耐震化され今後も耐震化率の向上は可能です

青木・産業建設部長

Q2 耐震シエルト等の設置の補助ができませんか

A2 他市町村の制度運用の状況や動向を研究し検討します

Q 農業を活用した障がい者高齢者への連携は

農業分野と障がい福祉分野の連携メリットは、農業従事者が減少、高齢化する中で、補助動力として障がい者に期待でき、就労機会の提供により農業として社会貢献できます。自然とのふれあいにより情緒が安定し、一般就労に向けての体力・精神面での訓練になり本市でも取り組んでは。

A 農業と福祉の連携を進め双方の課題解決に向け促進します

藤原・市長



●一般質問●



白井悦子

◎地域おこし協力隊事業について

隊員の任期と、現在の状況考えたときの将来性について気がかりになります。

Q1 事業状況は

A1 現在、根尾・外山地域で各2名が活動しています

大野・企画部長

各隊員が、「ICT、森林セラピー、空き家と遊休農地、樽見鉄道旧神海駅舎」と、それぞれ活用し、地域の活性化に取り組んでいます。

Q2 隊員と地域住民の現状は

A2 地域住民の一員として、地域貢献活動にも参加しています

それぞれの地域で消防団や各

委員会にも所属し地域の方々と共に、精力的に活動しています。

Q3 隊員の任期と、移住・定住の促進について

A3 隊員の3年の任期満了後、定住支援をしていきます

藤原・市長

隊員が、移住・定住するため、市としてきめ細やかに支援

してまいりたいと考えます。

◎観光事業の推進について

Q1 市の観光事業を担う窓口は

A1 市は事務的な業務・観光協会は実務的な業務を実施

青木・産業建設部長

◎今後の観光促進の施策は

A2 北部地域への人の流れを創出

「道の駅織部の里もとす」等を魅力的な施設に再整備し、文化財を活用した資源開発、積極的な観光PR活動など、観光協会独自の取り組みを支援します。

Q3 観光の拠点づくりの考えは

A3 観光協会の充実を図ります

藤原・市長

昨年10月に、本巢市観光協会は、「道の駅織部の里もとす」展示館内へ移設しました。北部地域への玄関口の観光の拠点施設として事業の推進を図っていきます。



▲地域おこし協力隊員とともとまるCOUCHにて



高田文一

◎風水害に対してタイムライン（防災行動計画）について

災害の発生を予め想定し行動する時系列での対応する計画は

A 策定し運用しています

岡崎・総務部長

災害時に迅速な行動を行えるよう風水害及び大規模土砂災害等のタイムラインをそれぞれ策定して運用しています。

◎災害時での業務継続計画について

災害時に行政が自らも被災し利用できる物に制約が生じた場合優先的にする業務の策定は。

A 今年度中に策定します

岡崎・総務部長

災害時に行政機能を麻痺させず、継続的な業務体制の整備を今年度中に計画策定を予定しています。

◎受援体制の整備について

大規模災害の発生時に被災自治体が単独で対応するのは、きわめて困難であることから他の自治体との相互応援計画は。

A 体制整備に努めます

岡崎・総務部長

県の計画政策に基づき、地域防災計画の見直しに取り組みます。尚、相互応援協定も14市町を締結していますし今後も、災害時の支援体制をより強固なものとしていきます。

◎地域包括ケアシステム構築について

団塊の世代が75才以上となる2025年を目途に自分らしい人生を最後まで続けるための構築が求められています。

Q1 地域包括システムの現状は

A1 27年度から在宅医療・介護連携推進事業を開始しています

村瀬・健康福祉部長

Q2 包括支援事業の計画は

A2 認知症予防事業を充実

認知症初期集中支援チームを設置し、支援推進員を配置します。また、認知症カフェを進め

Q3 専門職員の現状は

A3 地域包括支援センターには、専門職員が在籍しています

Q4 市老人福祉計画との整合性と計画は

A4 福祉計画は、関連計画との整合性を図り作成します

● 一般質問 ●



道下和茂

藤原・市長

◎ ジオパークの取り組みは

昨年度認定に向けた取り組みを早急に進める考えが示された。

Q1 取り組みの進捗状況は

A1 住民の自主的な活動を促進でき、**きるかが最重要課題と認識**

大野・企画部長

ワーキングチームによりサイトの洗い出しや先進地視察を行い認定が可能かなど調査・研究を行いました。

Q2 今後の取り組み計画は

A2 **住民が主体となるジオパーク構想研究会を立ち上げ**

クリアする多くの課題があり地域の皆さんと一緒に学術経験者の意見を聞き、視察などで調査・研究を行います。

Q3 小中学校理科でジオサイトを

A3 **実感を伴った理解が大切**

川治・教育長

「ジオ」に興味を持つ児童生徒を対象に学芸員を活用し、専門的な講座の企画を検討します。

Q4 準会員登録し、構想推進実行委員会を設ける考えは

A4 研究会で議論検討を

地域の方々が主体の構想確立が見込めれば推進し支援します。

◎ 北部地域の道路行政について

整備の遅れが過疎化・交流人口減少の一因となっており、整備は喫緊の課題です。

Q1 国道157号・417号について

A1 **兎谷南側で道路横断を改良**

青木・産業建設部長

根尾長嶺工区で用地買収後、順次工事着手。417号は買収が難航していますが、引き続き交渉を行います。

Q2 県道藤橋根尾線（馬坂トンネル）について

A2 **現状把握調査が行われた**

冠山峠道路の整備効果を本市にもたらすよう当路線の整備について関係方面に要望活動を実施しています。

Q3 県道根尾谷汲大野線について

A3 **宇津志地内で設計完了**

来年度測量の後、買収、工事施行の予定と聞いています。

Q4 県道関本巢線について

A4 **金坂峠付近2筆を残し買収済み、買収には時間を要します**



若原敏郎

(市政自民クラブ)

◎ 次期都市計画の取り組みは

ICを最大限活用した将来の本巢市構想は重要と考えますが。

Q1 進捗状況と改定の適用年は

A1 **来年度は都市計画審議会の審議・答申に議会承認を**

青木・産業建設部長

本年度、市民・企業を対象にアンケート調査を実施、全体構想をまとめました。平成30年度には特定用途制限地域の見直し予定です。

Q2 商業地・工業地・農業地が交錯するIC付近の方向性は

A2 **IC周辺まちづくり構想検討会議で方向性を検討します**

Q3 次期都市計画の市長の考えは

A3 **東海環状道のICを活かし、必要な都市計画を変更します**

藤原・市長

計画的な幹線道路の整備や、防災支援拠点にもなる都市公園の整備で、快適な生活環境を確保します。

◎ 魅力ある本巢市づくりを

全国で競って特色ある魅力発信が行われています。

Q1 移住・定住事業の成果は

大野・企画部長

A1 南・北部で28件ありました

Q2 「もとまる」効果は

A2 **ファンクラブの設立やゆるキャラ人気投票で順位が上昇**

Q3 6次産業化を目指すジビエは

A3 **加工処理施設で運営が始まり市内で販売しています**

青木・産業建設部長

◎ 防災について

洪水ハザードマップ改訂は市民の安全に直結と考えますが。

Q1 旧マップとの違いは

A1 **国が根尾川の浸水想定区域図の改訂を行いました**

岡崎・総務部長

県管理河川も改訂がされ、随時市民に周知を図っていきます。

Q2 避難場所は公共施設限定ですか

A2 **公共・民間に限りません**

適切な情報提供と、近く安全な避難施設の確保を進めます。



▲「ゆるキャラグランプリ2016 in笑顔のえひめ」県内3位になりました。

●一般質問●



後藤 壽太郎

◎ 本巢市の偉人「高木貞治」博士について

高木貞治博士は本巢市数屋に生まれ誰も解けなかった数学の問題を見事に証明し世界中から称賛された世界的数学者であると認識しています。

Q1 高木貞治博士の人物は

A1 近代日本の数学の父

川治・教育長

本巢市数屋出身の世界的数学者で、国際的に評価された日本人第一号であり、日本人が世界で活躍する道を拓いた人物です。

Q2 算数、数学甲子園について

A2 学力向上サポーター等の協力を得て

今年で19回目の大会は、小学5年生から中学3年生が、ユニークで解き応えのある難問良問に、ひらめきや発想を生かし挑戦します。

Q3 数楽校運営事業について

A3 人工知能時代に入

今後ますます理数教育が大切になる、市内全ての生徒に算数、数学の面白さを伝え、思考力、

想像力の伸長を図りたい。

Q4 高木貞治博士顕彰事業は

A4 数学のまちづくりを主要事業

富有柿センターに常設展示し、博士の功績や生き方を効果的に発信する、又、子どもが落ち着いて学習できる静かで快適な学習拠点を計画する。

◎ 兵庫県養父市との応援協定

又は姉妹都市締結について

本巢市の淡墨桜と養父市「樽見の大ザクラ」や、継体天皇親子の逃走経路での根尾と養父市場など関係があります。

A 検討します

藤原・市長

史記や桜のご縁もあります。養父市の意向を確認しながら、災害時相互応援協定や都市連携協定等の締結について検討します。



▲高木博士の幼少期を描いた「高木貞治物語」



鵜飼 静雄 (日本共産党)

◎ 観光等施設の民間への指定管理について

もとす振興公社運営の施設（観光関連4施設）を平成30年度から民間をDBO方式（注）で指定する計画ですが。

Q1 メリット・デメリットは

A1 効率化・経費軽減に

青木・産業建設部長

メリットは、公共団体の資金調達手段の活用と、包括的に単一企業グループに委ねることによる総事業費の圧縮など。

デメリットは、リスクの分担を細かく決める必要があること。

Q2 デメリットへの対応は

A2 仕様書の中で

ご指摘の地域振興と雇用の場ということについては、募集要項や仕様書でうたいたい。

（注）DBOは資金は自治体が、建設・運営は民間という方式。

◎ 総合的な市民生活相談体制の確立を

所得格差が拡大してきている

中、自治体としてどう市民生活を守り、生活再建をどう手助けするかも課題です。そのため、総合的な相談窓口が必要。体制整備についての考えは。

A 引き続き研究します

岡崎・総務部長

そうしたことは市の役割であり、包括的・持続的に支え合う仕組みづくりは重要であると考えており、野洲市の成果を注視しながら研究します。

◎ 暴力追放の取り組みは

「暴力追放都市宣言」から10年。22年には「市議会における暴力追放に関する決議」も採択しました。節目の年に当たっての取り組みは。

A 広報で特集

岡崎・総務部長

ご指摘の精神的な暴力も含め広報で特集し、周知します。*市有地内の私有地の問題も質問しました。



● 一般質問 ●



堀部好秀

◎ 使用料等の滞納について

市の歳入には利用料や使用料・分担金等がありますが、これらの繰越滞納額が年々増加傾向にあり、市の財政にも影響が出ることが懸念されます。

Q1 利用料や使用料等の滞納に対し法的対応措置は

A1 強制徴収できるものと出来ないものがあります

岡崎・総務部長

強制徴収不可能債権については民事訴訟の対象になります。債権の種類によって消滅時効の期間も変わります。

Q2 滞納者に対しての徴収方法は

A2 それぞれの担当課で行っています

納付期限を経過した滞納者に対し、担当課において督促状、催告書を発送し、その後、電話催告、臨戸訪問を不定期に行っています。

Q3 弁護士に徴収依頼する考えは

A3 ありません

Q4 顧問弁護士に徴収依頼するよう考えます

今年度から統一した方針の元、ワーキンググループを立ち上げ、債権管理の現状と課題を整理しています。徴収には法的専門家である顧問弁護士にも任せることにより、職員の精神的負担等軽減対策にも繋がることから徴収依頼に向け考えます。

◎ 真桑文楽の世界遺産登録候補について

今年一月の知事選挙において知事が数年前に真桑文楽を世界遺産の登録候補にしたいと話された。地元として盛り上げる考えは。

A 現時点では動きがありません

藤原・市長

ユネスコの国内委員会への登録申請手続の動きもされていませんが、市の伝統文化として地元の保存会と連携しながら保存活動を支援援助していきます。



▲真桑文楽人形浄瑠璃

議員活動日誌

日時	場所	会議名等
1月16日(月)	本庁舎	議会規律等検討特別委員会
1月30日(月)	本庁舎	議会規律等検討特別委員会
1月31日(火)	美濃市	第277回岐阜県市議会議長会議
2月6日(月)	本庁舎	もとす広域連合 議会運営委員会
2月13日(月)	本庁舎	もとす広域連合 議会全員協議会
2月14日(火)	本庁舎	もとす広域連合 議会定例会(開会)
2月16日(木)	本庁舎	議会規律等検討特別委員会
2月17日(金)	本庁舎	もとす広域連合 老人福祉常任委員会
2月20日(月)	西濃環境整備組合	西濃環境整備組合 議会定例会
2月21日(火)	本庁舎	もとす広域連合 総務介護常任委員会
2月22日(水)	本庁舎	議会運営委員会
2月24日(金)	本庁舎	もとす広域連合 議会定例会(閉会)
2月27日(月)	本庁舎	議会規律等検討特別委員会
2月28日(火)	本巢消防事務組合	本巢消防事務組合 議会定例会
3月1日(水)	本庁舎	全員協議会
3月3日(金)	本庁舎	本会議(開会)
3月13日(月)	本庁舎	議会運営委員会
3月14日(火)	本庁舎	本会議(代表・一般質問)
3月16日(木)	本庁舎	本会議(一般質問)
3月17日(金)	系員分庁舎	文教福祉委員会
3月21日(火)	本庁舎	産業建設委員会
3月23日(木)	本庁舎	総務企画委員会
3月24日(金)	本庁舎	議会運営委員会
3月28日(火)	岐阜市役所	全員協議会
4月7日(金)	本庁舎	本会議(閉会)
4月11日(火)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
4月13日(木)	淡墨公園	岐阜地域児童発達支援センター組合 議会定例会
4月20日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
4月20日(木)	名古屋市	「淡墨桜の日」おもてなし事業 オープニングセレモニー 議会だより編集特別委員会 第100回東海市議会議長(会定期総会)

● 委員会活動 ●

～ 委員会活動～

文教福祉委員会 3月16日(木)

審査付託案件 ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 本巢市老人福祉センター条例の一部改正
2. 本巢市いじめ防止対策に関する条例
3. 平成29年度本巢市国民健康保険特別会計予算
4. 平成29年度本巢市後期高齢者医療特別会計予算



協議案件 (関係部分)

1. 平成29年度本巢市一般会計予算

主な質疑の内容

○市民環境部に属する予算について

- ・住宅用太陽光発電システム設置整備事業補助金の補助金額の引き下げ理由について
- ・野鳥(ドバト)に係る鳥インフルエンザの対応について



○健康福祉部及び根尾総合支所に属する予算について

- ・青年健康診査における受診率向上について
- ・高齢者運転免許証自主返納支援事業は単年度事業か、またその助成内容の拡大について
- ・節目健康診査事業における事業費の減額理由及び受診者への受診PRについて
- ・生活困窮者自立支援事業における事業費増の理由について
- ・留守家庭教室補助員等の募集に係る職員不足について
- ・ワイワイカフェの今後の展開について

○教育委員会に属する予算について

- ・英語教育パワーアップ事業における英語学習指導員の配置方法について
- ・イングリッシュデイズin根尾事業における募集及び選抜方法について
- ・校務支援システム導入事業におけるシステムの内容及びセキュリティについて
- ・小学校校庭芝生化事業における芝生管理について
- ・高木貞治博士顕彰事業における具体的事業内容について
- ・富有柿の里の施設管理について
- ・学校給食アドバイザー配置事業の必要性及びアドバイザーの業務内容について
- ・小学校情報機器整備事業に係る旧パソコンの処理における情報管理について
- ・入学準備金支援事業における支援基準及び対象人数について



● 委員会活動 ●

～ 委員会活動～

産業建設委員会 3月17日(金)

審査付託案件 ※審査の結果、全員賛成となった案件

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. 本巢市中小企業・小規模企業振興条例 | 5. 市道路線の廃止及び認定 |
| 2. 本巢市雇用促進住宅駐車場条例を廃止する条例 | 6. 平成29年度本巢市農業集落排水事業特別会計予算 |
| 3. 本巢市うすずみバンガロー条例を廃止する条例 | 7. 平成29年度本巢市公共下水道特別会計予算 |
| 4. 指定管理者の指定 | 8. 平成29年度本巢市水道事業会計予算 |

審査付託案件 ※審査の結果、賛成多数となった案件

9. 本巢市NEOキャンピングパーク条例の一部改正

協議案件 (関係部分)

1. 平成29年度本巢市一般会計予算

主な質疑の内容

○産業建設部、林政部及び根尾総合支所に属する予算について

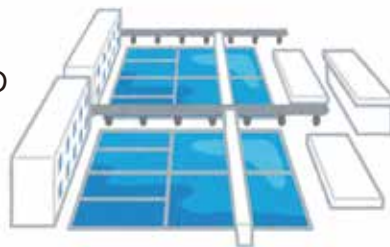
- ・職員のサービス残業について
- ・PA周辺公園計画における都市計画マスタープランとの進め方について
- ・農地中間管理機構集積事業の集積結果と補助金で購入された機械の耐用年数について
- ・ジビエ6次産業化事業における森のごちそうグランプリの開催方法について



▲PA周辺公園整備を視察する委員

○上下水道部に属する予算について

- ・真正地区処理施設の加入状況について
- ・真正地区の人口、世帯が増加した場合の処理場の対応について



産業建設委員会協議会 3月17日(金)

報告案件

1. カワウ被害対策について
2. 地域林政アドバイザー制度について

● 委員会活動 ●

～ 委員会活動 ～

総務企画委員会 3月21日(火)

審査付託案件 ※ 審査の結果、全員賛成となった案件

1. 本巢市行政手続条例の一部改正
2. 本巢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
3. 本巢市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
4. 本巢市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正



審査付託案件 ※ 審査の結果、賛成多数となった案件

5. 本巢市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

協議案件 (関係部分)

1. 平成29年度本巢市一般会計予算

主な質疑の内容

○ 総務部及び議会事務局に属する予算について

- ・市営バス運行事業の今後の方向性について
- ・悪田谷市有林整備補償事業における補償単価の積算根拠について
- ・個人市民税の所得階層の区分の変更について
- ・子育てワンストップシステム導入事業の国から示される仕様書の内容について
- ・消防団員の確保について
- ・行政手続不服審査法改正対応支援業務委託料の予算計上について



○ 企画部及び根尾総合支所に属する予算について

- ・地域おこし協力隊事業の隊員報酬について
- ・地域おこし協力隊事業における次の隊員への継承について
- ・職員の時間外手当について
- ・任期付職員の採用状況と中途退職者について
- ・魅力発信事業のもとまるダンス体操の普及について
- ・市民活動助成金交付事業の具体的な内容について



● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

		平成 29 年 第 1 回 定 例 会																	
議案番号・議案名等		議決結果	堀部好秀	江崎達己	鏑本規之	黒田芳弘	船渡洋子	臼井悦子	高田文一	高橋勝美	道下和茂	中村重光	村瀬明義	若原敏郎	瀬川治男	後藤壽太郎	上谷政明	大西徳三郎	鶴飼静雄
市長提出議案	議案第4号 本巣市議会議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×
	議案第9号 本巣市NEOキャンピングパーク条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×
	議案第18号 平成28年度本巣市一般会計補正予算(第4号)について	可決	○	-	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×
	議案第20号 平成29年度本巣市一般会計予算について	可決	○	-	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×
	議案第21号 平成29年度本巣市国民健康保険特別会計予算について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×
	議案第22号 平成29年度本巣市後期高齢者医療特別会計予算について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×

		平成 29 年 第 1 回 定 例 会 (全会一致で同意・可決された議案)													
市長提出議案	議案第1号 本巣市教育委員会委員の任命について	市長提出議案	議案第13号 権利の放棄について												
	議案第2号 本巣市行政手続条例の一部を改正する条例について		議案第14号 相互救済事業の委託について												
	議案第3号 本巣市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について		議案第15号 根尾西辺地に係る総合整備計画の変更について												
	議案第5号 本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		議案第16号 指定管理者の指定について												
	議案第6号 本巣市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例について		議案第17号 市道路線の廃止及び認定について												
	議案第7号 本巣市老人福祉センター条例の一部を改正する条例について		議案第19号 平成28年度本巣市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)												
	議案第8号 本巣市中小企業・小規模企業振興条例について		議案第23号 平成29年度本巣市農業集落排水事業特別会計予算について												
	議案第10号 本巣市雇用促進住宅駐車場条例を廃止する条例について		議案第24号 平成29年度本巣市公共下水道特別会計予算について												
	議案第11号 本巣市うすずみバンガロー条例を廃止する条例について		議案第25号 平成29年度本巣市水道事業会計予算について												
	議案第12号 本巣市いじめ防止対策に関する条例について														

故 安藤重夫議員へおくる言葉

平成29年2月6日にご逝去されました本巣市議会議員 故 安藤重夫 議員に、謹んで哀悼のこたばを申し述べます。

議員は、認定農業者として早くから家族経営協定を締結するなど、農業経営改善に尽力され、まさに農業のパイオニアとして立派な業績をあげてこられたのであります。そして、この農業の先駆者として培った能力を生かされ、地域住民をはじめ、多くの方々のご推挙により、旧真正町議会議員に当選されました。

平成16年2月からは本巣市議会議員として、副議長、各常任委員長を歴任され、長きにわたり農業振興地域整備促進議会委員として、市の農業発展と住民福祉の向上のために、誠意を尽くしてご活躍になりました。

議員の人は、一人の議員としてだけでなく、一人の人間としてまず何をなすべきかを第一に考える議員であられました。

ご生前のご功績に対して衷心より感謝と敬意を表し、ご冥福を祈りつつおくる言葉といたします。

本巣市議会 議長 上谷 政明



議会開会のお知らせ

◆6月1日(予定) 定例会 詳細確定後ホームページに掲載します。傍聴におでかけください。



●特集①●

市指定無形民俗文化財

「春日神社の
米かし祭」



仏生寺春日神社には「米かし祭」という神事があり、市の無形民俗文化財に指定されています。米かし祭の起源は江戸時代までさかのぼり、用水間の水争いに由来します。

本巢市の平野の大部分は、根尾川扇状地により形成されています。扇状地は水はけが良いため、柿などの果樹栽培には適しているものの、多くの水を必要とする水田には不向きな場合があります。本巢市の平野部を潤してきた糸貫川は享禄3年(1530)の大洪水に伴い流路変更があり、田へ引水が困難になった地域が生まれました。そのために利用されたのが席田用水や真桑用水です。両用水はいず

れも山口で取水していたため、水争いが起きました。寛永18年(1641)に幕府裁定により席田用水6分、真桑用水4分の割合での取水の取り決めがなされ、水争いの解決へ大きく前進しました。仏生寺村ではこの幕府裁定を氏神へ報告するとともに、五穀豊穰・家内安全を祈願するために神田でとれたお米を山口の用水取水口でかし(研ぎ)、春日神社へお供えする神事が始まったと言われます。

米かし祭の名前の元となった米かし(米研ぎ)は春分の日の前日に行われます。燈元の家が集まった数名の若い男子は下帯姿になり、未明に米を入れた桶を担いで春日神社から8km離れた山口の取水口まで走り、まだ冷たい席田用水の水で米を研ぎます。研ぎ終わった米と川水を別々の桶に入れ春日神社まで担いで戻り、氏神へ報告します。燈元では研いできた米を汲んできた水で蒸し、型でぬき「おみごく」を作ります。おみごくは燈元宅の床の間に飾られ、夜通し番をします。翌朝大勢が列を作って春日神社へ供えます。



●特集②●

あいマップ作ろう会の紹介

「あいマップ作ろう会」は平成11年9月から本巣市、旧糸貫町内の身体の不自由な方とその家族、建築士、糸貫中学校の生徒・OBの大学生、一般のボランティアとで本巣市社会福祉協議会の協力を得ながら毎月1回活動をしています。

高齢になっても、身体が不自由になっても自分の意志で買い物や市内の各施設に出かけたい。そのためには各施設や公園、お店はどうなっているのだろうか？ 突然行っても大丈夫だろうか？

そんな不安をなくすために、私たちは情報の手引きとなる福祉マップを作成しています。

本巣市になってから①公共施設編 ②医療機関編 ③樽見鉄道駅マップを作成しました。ホームページからご覧になれます。<http://aimap.jimdo.com/>

平成28年度は本巣市市民活動助成金で本巣市のバリアフリーマップ根尾編を地域おこし協力隊の山口さんとデザインを考えながら作成しました。

根尾地域の観光地のバリアフリー情報を掲載しています。

駐車場、トイレ、入口の段差などあらかじめわかると安心して観光ができるような情報をまとめました。次は南部の情報も作っていく予定です。

活動としては6月の花とほたる祭りでバザーをしています。小さな子どもでも楽しめるピンボールゲームです。

夏休みには毎年「夏休みバリアフリー教室」を開催。小学生から参加できます。

今年は「ちびっこ集まれ!バリアフリー探検隊」ということで先進地の見学をしますので興味のある方は参加して下さい。楽しみながらユニバーサルデザインについて学びます。11月の文化祭には活動の報告を展示。また誰にでもやさしい道具ということで「身近な自助具」の紹介をしています。

仲間を募集しています。子どもや高齢者、また身体が不自由な方も大歓迎です。

一緒に活動しましょう。

連絡先

本巣市社会福祉協議会 地域福祉課 (糸貫めぐりの里内)
TEL. 058-320-0531



議会だより編集特別委員会

◎堀部好秀

○高田文一

村瀬明義

船渡洋子

江崎達己